

地球温暖化の原因及び対策の意見とりまとめ

家・外	分類	ソフト面 ハード面	原因に対する意見	対策に対する意見
家	省エネ	ソフト面	・トイレ・部屋のスイッチOFF	・電気のムダ使用を減らす
			・電気の知識不足	・家で省エネを話題にする ・環境家計簿の普及
			・部屋が分かれて生活している	・個室での生活を改める→大部屋方式 ・家族はなるべく集まるようにする
			・夜遅くまで起きている	・早寝早起きが節電になる ・早く帰る日をつくって夜更かしをしない日をつくる
		ハード面	・家電製品（TV・PC・エアコン・冷蔵庫・洗濯機・乾燥機・印刷機・DVD(CD)・照明等）の使い過ぎ	・節電（時間を決めて消灯） ・冷蔵庫をかしこく使う ・空調のコントロール ・うちわを利用する ・LEDや蛍光灯の本数を必要な数に減らす ・LEDに替える ・省エネ製品の奨励金を付ける ・省エネ等、実践発表会の運営
			・ブルーレイの待機電力	・使わない電化製品はこまめにコンセントを抜く
			・電力ピーク（昼間）時に集中	・PM22:00以降に電気等を多く使用（洗濯機、食洗機、ゴミ処理機等） ・夜間電力の利用を啓発する（平準化）
			・ガスコンロの使用 ・給湯器やボイラーの種火が点けっぱなし	・ガスの使用を制限する ・エコクッキングの実践(熱・水の使用量など) ・ガスコンロよりオール電化
	省資源	ソフト面	・電力機能（効率）の悪い家電 ・社内・家庭での電化製品からの熱	・家電は省エネ性能も重視する。
			・シャワー、水道水の使いすぎ	・お風呂の水の再利用 ・上下水道の使用を制限（節水） ・雨水・中水・井戸の活用（家庭単位で普及させる）
	廃棄物	ソフト面	・家庭内で過剰なゴミを出す ・宣伝チラシの多さ ・生ゴミの脱水が不十分 ・ゴミ分別（リサイクルの不足） ・本・雑誌（紙物） ・紙類を燃えるゴミに出す ・包装(ギフト)や、使い捨て商品パッケージ等の廃棄	・ごみを出さない ・ゴミの量を制限する ・ゴミ出しを週1回にする
			・まとめ買いで余分な物を買って捨ててしまう（大量消費、大量廃棄） ・買物袋の使い捨て	・ゴミの分別処理
			・食べ残しが多すぎる（廃棄食品の発生） ・残飯の処理	・買い物について家族で相談する（まとめ買いの回数について） ・余計な物を買わず、まとめ買いをする（買物の頻度減） ・買物はエコバッグ使用 ・食べ残しを減らす ・生ゴミの再利用 ・段ボールコンポスト生ごみ処理（家庭生ゴミを堆肥） ・米のとぎ汁の利用→草木へ
			・住宅の緑地の減少	・庭にできるだけ緑を増やす
外	省エネ	ハード面	・住宅の地面のコンクリート、アスファルトの増加	・エコハウス、木造住宅など、涼しい素材の家・アパート ・コンクリート造りの家屋の改良
			・自家用車の使用	・近くへは歩く ・家族で乗り合い ・1家に1台の車のみ
			・便利と快適さの過剰な追及 ・火遊び	・シンプルライフの文化を創る ・火遊びしない
			・電気（照明・テレビ・ラジオ・パソコン・携帯電話・調理等）の使いすぎ ・コンビニの冷蔵・冷凍陳列 ・コンビニ（過剰ぎみ） ・コンビニの電気24h営業 ・パチンコ業界の電気使用 ・R58号の大型ネオン ・エレベーターの利用頻度	・電力の使用を減らす（クーラーを強くしすぎない、灯りを使用しないときは消す） ・省エネ製品を使用する ・コンビニを減らす ・イベントの実施（キャンドルナイト・月夜で消灯日）
		ソフト面	・空調設備	・窓を開けて風通しを良くする ・紫外線カット用フィルムを貼って省エネ ・かりゆしウェアの普及、クールビズ ・ノー残業Day ・うちわの日を制定し、学校でも会社でも週1日うちわで過ごす ・企業・官公庁において「うちわばなしキャンペーン」を実施
			・照明器具の選び方と使用 ・IT機器排熱	・“省エネ賞”啓発する ・機器の適切な使用把握
			・電力の排出ガスの量	・自然エネルギーの普及 ・水力発電の技術の向上 ・太陽光発電が安く導入できるような制度・製品 ・太陽光発電の技術の向上 ・壁全部にソーラーパネルを設置 ・太陽熱温水器を使う ・蓄電して無駄な電力を減らす ・安く蓄電できる仕組み、製品の紹介
			・エアコンの室外機からの暖気 ・自動販売機の使用	・室外機の改良 ・自動販売機の減少 ・水道水を飲む

家・外	分類	ソフト面 ハード面	原因に対する意見	対策に対する意見
外	省資源	ソフト面	- 紙の使用量 - 文章を確認してプリントしているか - 職場でのコピー用紙の再利用をしているか	- 両面コピー - 書類は裏紙も利用
			コンピュータが普及してもペーパーレス化になってない	ペーパーレス（会議）にする
			職場でのマイコップ・マイ箸の利用をしているか	
	廃棄物	ソフト面	ごみの減量化、ごみのリサイクル	- ゴミの焼却処理減らし、リサイクル化 - 公共施設のごみ分別（特に学校）→再利用 - 行政の方で、ごみ減量等のため分別を細分化する
			- ゴミ・廃棄物の排出→焼却 - 廃棄物をもっと詳しく - 生ごみ処理費	- 消費期限切れ生ゴミを出さない(コンビニ等) 3Rの考えを国家を挙げて取り組む
	まちづく	ソフト面	開発による伐採（緑地の減少）	- 無料の木の配布 - まちに緑陰を増やす - 緑化公園を増やす - 屋上緑化をすすめる - 屋上緑化助成制度の普及 - 学校のグラウンドは、全部芝生にする
		ハード面	コンクリート、アスファルトの地面	- アスファルト以外の舗装素材 - 雨水浸透舗装を増やす - 打ち水
			ブロックの建物多い	- 風通しの良いまちづくり - 緑のカーテンの利用で室温を調整 - 歩いて生活活動できるまちづくり - スマートシティーの形成 - 団地のエネルギー対策を進める
			- 夜型社会 24時間営業の（大型）スーパー - 道路の舗装工事 - 工事での重機使用	- 夜型社会をやめる 24時間営業の社会システムを変える
	交通	ソフト面	車両の利用効率の悪さ	- 運転マナーの向上 - エコドライブの実施
		ハード面	歩いて行ける距離も車を使っている	- 近い所へ行く時はできるだけ歩く - 子どもは歩いて登下校
			- 車に頼りすぎ - 自転車に乗らない	- 車の使用を減らす - 自転車を使用 - フリーサイクル(自転車) - 徒歩で移動
			- 移動の機会が多い - 通勤(通学)、子どもの送り迎え、買い物や行楽に行くなどによる車の使用	- 車を利用しない日を決める - 公共交通機関（バス、モノレール）を利用する - 地域通貨制度でバスに安く乗れるようにする - 時差通勤を増やす
			車のアイドリング	アイドリングストップ
			- 車・バイク・バス他、自動車の排ガス（交通渋滞、車の数が多い） - 化石燃料使いすぎ - 中古車社会が原因のひとつ	- エコカー、ハイブリッド、低燃費車の活用 - エコカーを安くする - 電気自動車の普及 - 化石燃料に由来しない仕組みの自動車エンジンを開発 - ハイブリッド型自家発電(小型化)の普及 - バイクを使う
			- 市内移動手段がない（循環バス等） - 公共交通が身近に感じられない	- 公共交通の充実 - モノレールの延伸 - LRTの導入
			1人で車1台の使用	- 車の一人乗りをやめる - カーシェアリング - 目的地が一緒であればできるだけ車は相乗りする - 乗り合いレーン設置 - 一人用の安全な自動車を開発
			- レンタカー多い - 大量輸送、輸送距離、過積載、効率悪い - 電車等の相乗り機能の不足 - タクシーの利用	- レンタカーを減らして、タクシーを利用 - 車に代わる大量輸送の手段を考える
	その他	ソフト面	- スーパーに世界中のモノが販売されている - 経済至上(?)主義社会 - 工場の排気ガス - 軍の訓練でエネルギーを使う	地産地消